

【ふむ】満足度ランキング

映画館の出口で聞きました！これが観客の生の声

92人の平均点
4 85.1点 戦場でワルツを P56

最高100点／最低20点 11/28(土)シネスイッチ銀座にて調査

どこに満足した? 何處ですか? 誰と来たの?

ストーリー 映像 キャラクター 音楽 演出

性別	年齢層	人数
男	40代	10
女	30代	10
男	20代	10
女	40代	10
男	30代	10
女	20代	10

石井寛さん 60歳 会社員 小玉茉莉さん 36歳 医者 高橋芳季さん 27歳

戦争という過去の事実に基づいて再現されていて、記憶を失うという人間の心理をついた重厚な作品。アニメでありながら実写のようなアリティがあり、重みを表現するにはこの手法しかないと思った。

観客の声

100点 100点 90点

16人の平均点
84.3点
最高100点／最低60点 11/28(土)ユーロスペースにて調査

バカは2回海を渡る

6 82.7点 理想の彼氏

最高100点／最低50点 11/28(土)丸の内ピカデリー、新宿ピカデリー、ユナイテッド・シネマ豊洲にて調査

観客の声

80点	98点
 C・ゼタージョーンズの実力を感じさせる華やかな物語で、10~15年後の日本で主流になるような恋愛の在り方を示していた。老いを感じながらも努力して恋する姿は女性の気持ちを代弁している。	 リズミカルなテンポで話が進み、言いたいことをズバズバという主人公は見ていて爽快。好きというストレートな感情表現に、当たって砕けろの精神や、形に縛られない恋愛が素敵だった。
日吉郁美さん 39歳 会社員	住田孝次郎さん 35歳 出版関係

27人の平均点

7 80.5点

最高100点/最低60点 11/28(土) 調査シネマトスにて調査

ビッグ・バグズ・パニック

観客の声

99点 小林泰さん 21歳 アルバイト

78点 駒込英昭さん 47歳 自営業

21人の平均点 8 74.3点 サバイバル・フィールド

最高100点／最低40点 11/28(土)シアターN渋谷にて調査

参考 93.1点 泣きながら生きて

11/27(金)・28(土)
公開の映画



63人の平均点
2 85.5点 銀色の雨 ●
最高100点／最低50点 11/28(土)シネマート新宿にて調査

観客の声

評価	件数
100点	1件
90点	1件
95点	1件

どこに満足した? 何歳ですか? 誰と来たの?

ストーリー 映像 俳優 音楽 演出

男 女

年齢層	男	女
50代以上	1	1
40代	1	1
30代	1	1
20代	1	1
10代	1	1

恋愛 カップル ヒビリ 主人

佐々木キン子さん 72歳 主婦
安富かおりさん 39歳 会社員
小野和久さん 45歳 会社員

しつとりと落ち着いた
雰囲気のある作品で、
胸にグッと迫るものがあ
った。道筋に流れて
いく雨のシーンが特に
印象的。人生にはゆっ
たりとした時期がある
ってもいるのではないか。
と考えさせられた。

雨のシーンを表情豊か
に映し出して、登場人物
の感情と合わせた演出
の仕方に感心した。ス
トーリー自体に大きな
動きはないのだが、丁
寧な演出で感情の起伏
を描いているので飽未
さを感じさせない作品

原作とは違った魅力が
出でていた。主人公たち
の人生の懶散を上手く
表していて、役者では
中村錦童がとてもよか
った。歌舞伎の舞台で
の派手な立ち回りとは
違い、押さえた演技だが、
引き込まれた。

東京 2010 年 10 月 10 日

85人の平均点 3 85.3点 ニュームーン/トワイライト・サーガ

P57

最高100点/最低30点 11/28(土)シネセゾン渋谷、新宿ピカデリーにて調査

2009 SUMMIT ENTERTAINMENT, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

ここに満足した?

何歳ですか?

誰と来たの?

年齢	人数
10代	10
20代	30
30代	50
40代	30
50代	10

組合せ	割合
家族	30%
カップル	30%
ひとり	20%
友人	20%

観客の声

100点

城尾優子さん
29歳 会社員

100点

竹内百合香さん
19歳 学生

70点

大澤啓徳さん
34歳 会社員

前作よりも原作の良い部分が出ていた。原作のファンなので、特に前半は小説に忠実でよかったです。少し切なくて、でもハッピーな気持ちはもなれる。ふたつの感情が入り混じったような気分を味わえた。

ふたりの愛情の深さが伝わってくるラストシーンは最高。前作と比較しても主人公ふたりの愛の大きさがよく表現されていて胸が温かくなった。ふたりを見ていると私も恋をしようという気持になる。

次回作に続く作り方で、主人公ふたりの幸せを願わざにはいられない。今までのヴァンパイアが登場する作品とは一味違ってつながりがある。前作があまりに衝撃的だったので、出来れば復習してから観て欲しい。

↓ 観客動員ランキング
11月28日(土)・29日(日)開催 通情社調べ

11月28日(土)・29日(日)美竹通信社調べ

順位	前週	作品名	上映週	満足度
1	— 1	2012	2週目	85.4点
2	↑ 3	Disney's クリスマス・キャロル	3週目	87.0点
3	↑ 4	なくもんか	3週目	88.2点
4	↑ 5	イングロリアス・バスターズ	2週目	78.7点
5	↑ 7	沈まぬ太陽	6週目	90.6点
6	初登場	ニュームーン／トワイライト－サーガ	1週目	85.3点
7	↓ 6	ゼロの焦点	3週目	83.6点
8	— 8	僕の初恋をキミに捧ぐ	6週目	91.3点
9	↑ 10	フレッシュ・カチュワ！おもちゃの国は最高いいかい？	5週目	89.9点
10	↓ 9	劇場版マクロス 未来を誓へ～イフリウタヒメ～	2週目	88.0点

米で驚異的な動員数を記録し話題を集めた『ニュームーン／トワイライト・サーガ』が入り、日本の動員ランキングでは第6位に入る健闘を見せている。参考調査ながら93・1点の高得点を記録した『泣きながら生きて』は、「06年にTV放映され反響を呼んだドキュメンタリー番組で、今回ひとりの学生の働きかけによって、TV番組を今國の劇場で上映するという試みが実現した異色作だ。

多くの若者ファンから支持された「東のエデン」劇場版Ⅰ・トップに10代、20代の若者から熱い支持を集めた「東のエデン」劇場版Ⅰ「The King of Eden」が第1位を獲得。本作は深夜に放送され人気を博したテレビアニメ「東のエデン」の後日談を2部作で描く劇場版の第一部。公開初日のテアトル新宿では舞台挨拶が行なわれ、原作と脚本も務めた神山健治監督と、声を担当した木村良平、早見沙織らが登壇した。出口調査では「TVアニメの続きが気になっていたので公開初日に観に来た」という観客が多く、この日は1日を通して各回で立ち見の出る大盛況。テアトル新宿では初日動員数歴代最高となる2042人を記録するなど好スタートを切った。続いて僅差で第2位につけたのは浅田次郎の短編小説を映画化した『銀色の雨』。こちらは家族連れで来場する観客も見られ幅広い年齢層から好評だった。第

多くの若者ファンから支持された
「東のエデン劇場版I」：トップに